

CLAIR トピックス

——最近のクレアの動きを短くまとめて紹介します



北京事務所

北京国際園芸博覧会にブースを出展しました

クレア北京事務所では、8月31日から9月6日までの7日間、北京市で開催された「2019年北京国際園芸博覧会」において、「日本の夏の風物詩」をテーマとしたブースを出展しました。

会場となった日本政府出展ブース内では、30の自治体の協力を得て、各地域の多種多様な風鈴やうちわを展示したほか、浴衣のファッションショーや着付け体験を実施しました。

約110点の風鈴が奏でる涼やかな音色に惹きつけられ、多くの来場者が訪れた会場では、お気に入りの風鈴を見つけては耳を傾けたり、カメラに収めたりする姿がみられました。なかには、スタッフに展示品を購入したいと尋ねる方もおり、改めて日本の伝統製品の人気の高さが感じられました。

また、日本庭園で開催した浴衣のファッションショーでは浴衣の特長や身につけた和装小物の紹介を行って会場を華やかに盛り上げたほか、浴衣の着付け体験が人気を博し、7日間で約380人の方に楽しんでいただきました。

今回の出展にあわせて、各地域の観光情報などを掲載したウェブサイトを開設しましたが、出展期間中のページアクセス数が3万5,000件を記録するなど、特色ある出展品を通じて、来場者に各地域の魅力をアピールすることができました。

クレア北京事務所では、今後もさまざまな取り組みを通じて、中国の方々へ日本の地域の魅力をPRしていきます。

※出展協力自治体：青森県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、滋賀県、兵庫県、奈良県、岡山県、香川県、福岡県、大分県、鹿児島県、沖縄県、横浜市、新潟市、浜松市、愛媛県砥部町



風鈴、うちわ展示ブース



浴衣のファッションショー



ニューヨーク事務所

クレアニューヨーク事務所が米国中西部にてレセプションを開催

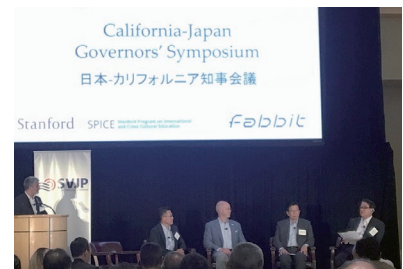
クレアニューヨーク事務所はイリノイ州シカゴにて、米国中西部地区の州議会議員と交流を深める目的で、州政府協議会中西部地区の総会に合わせてレセプションを開催しました。レセプションには、過去の自治体幹部交流協力セミナー参加者やカナダの州議会議員、在シカゴ総領事館、日本貿易振興機構（JETRO）シカゴ事務所のほか、米州住友商事や米国三井物産などの日系企業も含めて約70人が参加し、北米中西部におけるビジネス環境に関する情報交換や日本の自治体の紹介などを行いました。クレア常務理事からは、JETプログラムがこれまで果たしてきた役割について説明し、日本とアメリカ各州との関係強化に努めることの重要性を再認識する場となりました。



交流を深めるクレアニューヨーク事務所長（中央）と北米参加者

長野県副知事がシリコンバレーにて県内企業の優れた製品や技術をPR

8月26日にスタンフォード大学にて開催された米日カウンスル知事会議に、太田長野県副知事が参加し、静岡県、岡山県、広島県、大分県の各県知事とともに「教育」や「ヘルスケア」などのテーマについて、各地域で抱えている課題をイノベーションで解決する方法を探りました。太田副知事からはシリコンバレーの研究者やスタートアップ企業に向けて、県内企業の精密加工技術などを紹介し、ヘルスケア分野における技術活用の可能性について意見交換を行いました。その他、シリコンバレーの企業や研究施設への訪問を当事務所職員が支援し、県内企業と現地企業との情報交換やビジネスネットワーキングが行われました。



ディスカッションの様子（写真右端が太田副知事）



パリ事務所

リヨンにフランス初の国際美食館がオープン！ 2020 年 10 月には日本の特別展が開催

今秋、パリから 2 時間程南東に位置するフランス有数の都市リヨンにおいて「シテ・アンテルナショナル・ドゥ・ラ・ガストロノミー（国際美食館）」が開館しました。世界無形遺産となっているフランスの美食文化を楽しみながら学ぶことができる体験型博物館として、フランス内外から多くの注目を集めています（裏表紙参照）。

同館では世界の食文化も学べ、2020 年 10 月には最初の招待国である日本の特別展「日本食月間」が予定されています。クレアパリ事務所では、国際美食館や外務省等と連携し、毎年パリ市内で開催し好評を得ている地方伝統工芸品の企画展「伝統と先端とー日本の地方の底力ー」をリヨン市においても食をテーマに同月間に合わせ開催する予定であり、自治体が郷土産品の試食、工芸品の販売、ワークショップなどにより食文化を通じた地域の魅力を発信することができます。

現在、この特別展およびクレアパリ事務所主催の企画展に出展する地方公共団体の募集が行われていますので、食を活かした地方へのインバウンドの推進、郷土産品の海外市場開拓に向けた PR・テストマーケティングなどの絶好の機会として是非ご活用ください。



リヨン国際美食館（外観）
© Métropole de Lyon-Thierry FOURNIER



昨年のパリでの企画展の様子



ソウル事務所

鳥取県・江原道姉妹提携 25 周年記念知事会談開催

9 月 3 日、鳥取県と江原道との姉妹提携 25 周年を記念し、鳥取県の平井伸治知事が江原道の崔文洵（チェ・ムンスン）知事を訪問、県内からも江原道内の自治体と深い交流のある若桜町の矢部町長と智頭町の寺谷町長が同行し、同知事との会談が行われました。

崔知事は、「25 年の交流により深めた友情は、地域のみならず両国にとつての貴重な資産であり、両国間の関係が難しい状況でも道と県との関係は変わらない」と述べるとともに、平昌オリンピック・パラリンピック競技大会開催への協力について感謝し、東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催にも惜しみなく協力すると発言しました。それに対し平井知事は、「県と道が日韓の玄関になろうと共に歩んできた 25 年だった」と振り返り、地域間の交流は重要であり、国家間に波風が立とうとも、県と道が両国の懸け橋となり、友好の発展のため力を合わせたいと応じました。

クレアソウル事務所はこの記念事業を支援し、アテンダントと会談出席のため職員 1 人を派遣しました。今後も日本の自治体と韓国の自治体との交流の推進に注力していきます。



会談の様子



崔江原道知事（左）の歓迎を受ける平井鳥取県知事



ロンドン事務所

JET プログラム帰国者レセプションを開催

9 月 27 日、英国出身の JET プログラムを終了した帰国者のためのレセプションが、ロンドンで、在英日本国大使館とクレアロンドン事務所の共催で開催されました。

2019 年夏の JET プログラム終了者から 28 人、2018 年以前の JET プログラム終了者から 21 人、そのほか日系企業関係者など、総勢約 110 人が参加し、帰国の無事を祝うとともに、今後のキャリア形成のためにネットワーキングを行いました。

レセプションの前には、JET プログラム終了者を対象に、英国で主流となっている SNS を利用した就職活動をテーマに、JETAA（元 JET 参加者の会）主催のキャリアセミナーが開催されました。その分野で活躍している JET プログラム終了者を講師に招き、JET プログラム経験を生かしたキャリア形成や、SNS を効果的に活用し就職活動で成功するためのヒントが約 2 時間にわたり説明されました。参加者からは「帰国後すぐに就職活動を始めたが、内定はまだなく、先輩 JET から就職活動のヒントや体験談を聞くことができて参考になった。」などの声が聞かれました。JET プログラム終了者の英国、世界での今後の活躍に期待が高まります。



キャリアセミナーを熱心に聞く参加者



レセプションで乾杯の挨拶をする JETAA UK 会長



シドニー事務所

日本発ポップカルチャーの祭典で日本各地の魅力を発信

7月13日と14日の2日間、アニメやマンガ、ゲーム、コスプレなど日本が誇るポップカルチャーを紹介するオーストラリア最大級のイベントである「SMASH!2019」(Sydney Manga and Anime Show)がシドニー中心部にある国際コンベンションセンターで開催されました。巨大な会場には、ポップカルチャーの愛好家や事業者によるブース、アニメなどの展示物が所狭しと並び、アニメなどのキャラクターのコスプレ姿で来場した多くの方々が行き交い、大きなにぎわいを見せました。

アニメやマンガ、ゲームなど日本発のポップカルチャーはオーストラリアでも若い世代を中心に人気を集めており、国際交流や地域活性化に役立ちます。

クレアシドニー事務所は本イベントにブース出展し、職員が人気アニメのキャラクターや坂本龍馬の衣装を着用するなどして、マンガやアニメなどを地域の新たな魅力として海外からの誘客や地域振興を図る日本の自治体のPRを行い、注目を集めました。

クレアシドニー事務所では、今後とも、日本の自治体による日本発のポップカルチャーを活かしたPRの取り組みを支援していきます。



坂本龍馬の衣装を着用するなどして来場者とともに日本の自治体をPRするクレアシドニー事務所職員



シンガポール事務所

市町村職員がシンガポール・マレーシアでの研修に参加、国際理解を深める

8月31日～9月6日にかけて、地域間交流促進プログラムをシンガポール・マレーシアで実施しました。15人の自治体等職員の参加があり、URA (シンガポール都市再開発庁)、Our Tampines Hub (シンガポールのコミュニティセンター)、マレーシア・プタリンジャヤ市役所といった現地機関と在星日本国大使館、JETRO クアラルンプール事務所などの日系機関を視察しました。

参加者の所属は福祉部局から産業振興部局までさまざま、また視察内容も日系企業の進出状況、訪日インバウンド、街づくりなど多岐に渡りました。訪問先では予定の時間を超えるほど多くの質疑応答が行われ、視察に訪れた旅行博や日系スーパーでは自発的に来場者から聞き取り調査をするなど、どの参加者も大変意欲的に研修に取り組んでいました。

参加者からは、業務に活かせる知識を深めることができた、東南アジアのマーケットに対する理解を深めることができたといった声も聞かれました。ぜひ、この研修での経験を今後の政策立案などに活かしていただければ幸いです。



プタリンジャヤ市庁舎を訪問



URAでの都市計画についてのブリーフィング



多文化共生課

「災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練（九州ブロック）」を実施しました！

クレアでは2019年度、平時からの関係者同士の顔の見える関係づくり、ネットワーク構築を目的とした「災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練」を、地域国際化協会連絡協議会の協力のもと、全国6ブロックで順次実施しています。9月9日は、第3回となる九州ブロックの研修を熊本市で行い、地域国際化協会、都道府県・政令指定都市の多文化共生担当課および危機管理担当課をはじめ、2018年度から総務省が開催している「災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修」修了者の方々が参加しました。

今回の研修では、熊本地震の際に外国人支援活動を担った熊本市国際交流振興事業団や外部支援者の方々が、災害多言語支援センターの運営、避難所巡回などフェーズごとの対応経過や課題を詳細に語られたほか、佐賀県、福岡県からは、8月の九州北部豪雨発生時に開設した災害多言語支援センターの活動について報告がありました。研修参加者からは、支援者が知りたい舞台裏を知る貴重な機会になったとの声もあり、関係者間のネットワーク構築に留まらない有益な情報交換の場となりました。



熊本地震発生後の対応について語る支援者



関係者同士の情報交換会の様子

経済交流課

第2回 海外経済セミナー サイクルツーリズムを開催しました！

クレアでは、地方自治体が海外において経済活動をする上で必要とする情報を提供するため、地域産品の販路開拓支援や訪日観光客誘致促進に関する海外経済セミナーを開催しています。

今年度2回目のセミナーでは「サイクルツーリズム」をテーマに、日本のサイクルツーリズムの現状やインバウンドにおけるニーズの高まり等について、情報提供を行いました。

パネルディスカッションでは、サイクルツーリズムをテーマに「琵琶湖やしまなみ海道のような地域ブランドがなくとも、サイクルツーリズムはどの地域でもできるのか?」、「継続する秘訣とは?」など、民間・行政それぞれの立場でサイクルツーリズムに取り組むパネリストの方々と、白熱した議論を展開しました。本セミナーの報告書はホームページに掲載されておりますので、ご覧ください。

また、第3回目の海外経済セミナーは「アメリカ販路開拓」をテーマに、2020年2月7日(金)に開催します。内容が決まり次第ホームページに掲載しますので、ぜひご参加ください。



令和元年度 第2回海外経済セミナーの様子

【テーマ】サイクルツーリズム

1 講演1 講師 一般社団法人 ルーツ・スポーツ・ジャパン 代表理事 中島祥元氏

2 講演2 講師 株式会社 ARCH・ヒーロー北海道 代表取締役 高橋幸博氏

パネルディスカッション

モデレータ：一般財団法人 日本自転車普及協会 主幹調査役 栗村修氏

3 パネリスト：株式会社 ARCH・ヒーロー北海道 代表取締役 高橋幸博氏

滋賀プラス・サイクル推進協議会 自転車ツーリズム WG 座長 佐々木和之氏

愛媛県 企画振興部政策企画局 サイクリング普及調整監 坂本大蔵氏

交流親善課

第14回 (2019年度) 自治体国際交流表彰 (総務大臣賞) の候補団体を募集中です！

クレアでは、総務省との共催により、毎年、「自治体国際交流表彰 (総務大臣賞)」を実施しています。本事業は、日本と海外の姉妹自治体提携等に基づく交流活動のうち、創意と工夫に富んだ取り組みを行っている団体を表彰し、広く全国に紹介することにより自治体国際交流のさらなる活性化を図るとともに、地域の国際化に資することを目的としています。

応募は自治体だけでなく、自治体からの推薦があれば、民間非営利団体からご応募いただけます。

この機会に、日頃の活動の成果をふるってご応募ください。皆様からのご応募をお待ちしております！

・表彰対象団体：都道府県、市区町村、地域国際化協会、国際交流協会などの民間非営利団体

・表彰対象の取組の例：①経済交流、②教育交流、③文化・スポーツ交流、④国際協力、⑤多文化共生交流、⑥東日本大震災にかかる交流、⑦その他交流

・応募期限：2019年11月29日(金)

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.clair.or.jp/j/exchange/shien/hyoushou.html>



第13回自治体国際交流表彰 表彰式の様子

JET プログラム事業部

JET プログラム外国語指導助手 (ALT) ハイレベル講習会を開催しました

8月8日、9日の2日間、神戸ポートオアシスでJET プログラム外国語指導助手 (ALT) ハイレベル講習会を実施しました。当講習会は、教育現場における実践的な知識・技術等の習得を目的としており、来日2年目以降のJET プログラム外国語指導助手 (ALT) のみ30人とALTと共に英語授業を行う英語教諭 (JTL) 30人の計60人が参加されました。講習会のプログラムは全て英語を使用して行われ、参加者同士で活発なディスカッションを行うなど非常に有意義なものとなりました。参加者の皆様には、今後継続してポートフォリオ課題に取り組んでいただき、12月にも改めて集合研修にご参加いただく予定です。

来年度も当事業を継続する予定ですので、詳細な情報をご希望の団体は下記担当課へお問い合わせください。

■お問い合わせ

JET プログラム事業部 研修・カウンセリング課

TEL：03-5213-1728 Mail：gyomu@clair.or.jp



活発に意見交換する参加者の様子



真剣な眼差しで意見交換する様子